

令和2年度

事業実績報告書

①庶務的事項

- (1) 登記事項
 - (ア) 定款変更登記 なし
 - (イ) 役員変更登記 なし
 - (ウ) 資産変更登記 資産の総額 215,888,789円(令和2年6月29日登記)
 - (エ) 不動産登記 なし
- (2) 許認可・指定事項 なし
- (3) 役員・評議員の異動
 - (ア) 理事、監事の異動 なし
 - (イ) 評議員の異動 なし

②会務運営状況

- (1) 理事会の開催 3回(報告4件、認定2件、議案15件)
- (2) 評議員会の開催 3回(報告4件、議案9件)
- (3) 監査の実施 2回(令和元年度事業実績及び一般会計資金収支決算状況、令和2年度上半期事業実施状況及び一般会計資金収支状況)

③地域福祉事業の推進

- (1) 福祉バスの運行 33件 年間走行距離2,819km(走行累計 71,598km)

④ボランティア活動の推進

- (1) 各種授業
 - ・サロン活動の支援(講師派遣)
 - ・学習活動の支援(福祉教育事業「認知症サポーター講座」、「高齢者疑似体験」)
 - ・「陽だまり」の発行(第221号～第232号)
 - ・コーディネート件数 12件
 - ・有償助け合いサービス 61件(買い物、除雪、ゴミ出し等)
- (2) ふれあい館利用状況 55件
- (3) ふれあい・いきいきサロン設置推進事業
 - ・高齢者サロン 活動中30カ所(休止中3ヶ所) ・子育てサロン2ヶ所 ・健康マージャンサロン1ヶ所
- (4) ふれあい・いきいきサロン開催回数170回(高齢者152回、子育て17回、健康マージャン1回)
- (5) ふれあい・いきいきサロン延参加者数 1,733名(高齢者1,587名、子育て124名、健康マージャン22名)
- (6) ボランティア登録者数(3月末現在) 現登録者数 186名
- (7) 災害ボランティアセンターの立ち上げ
 - 令和3年2月13日発災の福島県沖地震の災害復旧のため災害ボランティアセンターを立ち上げ
 - ・活動日: 2月18日～3月25日(実働21日)
 - ・活動件数 30件
 - ・活動者 町民(中学生含む)、災害ボランティア愛・知・人(愛知県)
 - 主な内容: 倒れた仏壇や家具の起こし、屋根のブルーシート掛け(愛・知・人)

⑤高齢者福祉事業の推進

- (1) 地域包括支援センター事業(町受託事業)
実相談者数 2,279件、相談件数 3,512件、予防プラン数1,325件
- (2) 通所型サービスAほほえみの提供(町受託事業)
利用延人数 (月)271名、(水)296名
実施日数 (月)47日、(水)50日
1日平均実利用者数 (月)6.8名、(水)6.9名
- (3) やすらぎあんしん自費サービス(自費ホームヘルプサービス)の提供
利用時間数62.75時間 利用回数28回 月平均実利用者数1.8名
- (4) 家族介護者交流会を実施した。
第1回 10月実施 13名参加 於 穴原温泉 山房月之瀬 内容 ・介護相談 ・演芸
第2回 新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止
- (5) シニアいきいきの集いの開催(対象者 ひとり暮らし高齢者)
第1回、第2回ともに新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止
- (6) シニアいきいきの集いの代替え事業として、まごころ弁当を配布(対象者 一人暮らし高齢者)
希望者数 309名(84.2%)
- (7) 介護者激励金(10,000円)の贈呈(対象 寝たきり高齢者の介護者) 対象者 32名
- (8) 70歳以上の一人暮らし高齢者世帯及び80歳以上の高齢者のみの世帯に対し義援金(3,000円)を贈呈
70歳以上の一人暮らし高齢者世帯 337世帯 80歳以上の高齢者のみの世帯 88世帯

- (9) 日常生活用品引換券 (10,000 円分) の贈呈 (対象 寝たきり高齢者) 利用者 30 名
- (10) 一人暮らし高齢者及び高齢者世帯に対して除雪の実施 (シルバー人材センター業務委託)
 - 実施期間 12 月から 2 月
 - 延利用者数 72 名
 - 延利用回数 208 回
- (11) 認知症カフェ「オレンジカフェもんも」を 10/14 に開催
- (12) 賀状及び祝金 (20,000 円) を贈呈 (対象者 100 歳を迎えた高齢者) 対象者 5 名

⑥障がい(児)者福祉事業の推進

- (1) ふれあいデイサービス事業の開催 (町受託事業) 2 回開催 (外出 2 回) 延参加者数 29 名
 - 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 3 回
 - 令和 3 年 2 月福島県沖地震による施設損壊のため中止 1 回
 - 中止した 4 回のうちクリスマスパーティのプレゼントのみを贈呈 プレゼント贈呈 37 名
- (2) 義援金を贈呈 (対象 身体障がい者団体、知的障がい者団体) 合計 150,000 円

⑦児童福祉事業の推進

- (1) 児童遊び場 (7ヶ所) の運営
 - (ア) 遊具の一部撤去 なし (イ) 遊び場の廃止 なし
- (2) 準要保護児童のいる世帯 35 世帯に義援金 (3,000 円) を贈呈
- (3) 準要保護児童のいる世帯に白米と保存食を贈呈
- (4) 子育てサロン 2ヶ所に義援金 (20,000 円) を贈呈
- (5) 社会貢献事業として子ども食堂の実施を予定したが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止
- (6) 子ども食堂の代替事業として、子ども食堂登録者 (47 名) に対し、ピザスタの食事券 (2,000 円分) を贈呈

⑧低所得世帯の援護

- (1) 生活援助資金貸付
 - (ア) 2 年度貸付分 9 件 (うち未償還 8 件 232,000 円) (イ) 償還免除 なし
 - (ウ) 償還期限経過分 (貸付から 1 年以上経過) 12 件 456,000 円
- (2) 生活福祉資金貸付 (県社協より貸付事務受託事業、3 月末現在)
 - (ア) 貸付状況 (未償還分) 6 件 5,003,951 円
 - (イ) 東日本大震災の被災者に対するの緊急小口資金の特例貸付 (未償還分) 22 件 3,726,243 円
 - (ウ) 新型コロナウイルス感染拡大によって収入が減少した方に対するの緊急小口資金の特例貸付
 - 貸付件数 18 件 3,500,000 円
 - (エ) 新型コロナウイルス感染拡大によって収入が減少した方に対するの総合支援資金の特例貸付
 - 貸付件数 20 件 17,050,000 円
- (3) 義援金を贈呈 (対象生活困窮世帯)
 - 対象世帯数及び贈呈額 5 世帯、世帯主を除く家族 4 名 (@10,000 円 × 5 世帯) + (@5,000 円 × 4 名) = 70,000 円
- (4) 生活困窮世帯に、保存食を贈呈した。

⑨福祉活動等の支援

- (1) ふれあいいいききサロン (高齢者サロン) ・子育てサロン ・マージャンサロン への活動費の助成
 - 活動費の助成 サロン数 33 サロン 予定していた開催回数 392 回 助成額 432,000 円
- (2) 研修講師費用の助成 (町一部補助事業) 全講師数 3 名、1 団体 10 回
- (3) 活動活性化助成 (「うぶかの郷」を利用したサロンの開催) (町一部補助事業)
 - 参加者数 366 名 助成額 411,730 円 休止中の 3 サロンのほか 7 サロンが実施なし
 - 「うぶかの郷」でのサロンの開催を中止し、地域で開催して弁当を手配・配布したサロン 8 サロン
- (4) 福祉団体等への活動費の助成 9 団体 846,000 円

⑩社会福祉事業の周知

- (1) 社協だよりの発行 第 80 号、第 81 号、第 82 号発行

⑪福祉総合相談所の開設

町民の福祉全般にかかる相談及び苦情を処理するための福祉総合相談所の開設

- (1) 相談件数 10 件 (定例弁護士相談 8 件、臨時弁護士相談 2 件)
 - 定例相談 桑折公民館 3 件、睦合公民館 0 件、伊達崎公民館 3 件、半田公民館 2 件
 - 公民館閉鎖により中止 4 月 (桑折)、5 月 (睦合)、1 月 (睦合)

⑫権利擁護事業

- (1) 日常生活自立支援事業 (あんしんサポート)
 - (ア) 利用件数 0 件 (イ) 生活支援員数 1 名 (ウ) 解約件数 0 件 (エ) 年度末契約件数 0 件

(2) 法人後見業務

被後見人等になりうる者がなく、町長申し立ての場合に限って本会が行う法人後見業務

(ア)対象者 被保佐人 1名(女性、昭和28年生まれ:知的障がい者、福島市内のグループホームに住所を異動し1月7日より入所)

(イ)保佐業務の内容 入所費用の支払い及び小遣い(施設預かり)の払い出し

⑬ 寄付金等

(1) 寄付金受入 121件 4,034,382円

(2) 物品寄付受入 13件

⑭ 会費等の募集

(1) 社協会費 普通会員会費 3,523,500円 法人会員会費 841,000円 特別会員会費 60,000円
合計 4,424,500円(予算対比102.7%)

(2) 日赤社費 合計 1,806,800円(目標額対比97.6%)

(3) 義援金の募集(日本赤十字社桑折町分区として募集)

(ア)「令和2年7月豪雨災害」 8月募集 10月8日送金 送金額 558,623円

⑮ 共同募金

(1) 募金目標額 2,000,000円(県共同募金会決定額)

(2) 募金実績額 1,846,152円(目標額対比92.3%)

(3) 配分金の受配 ・地域福祉事業配分金(B募金配分) 1,102,029円
・地域歳末たすけあい募金による令和2年度事業費 45,667円

⑯ 歳末たすけあい募金

(1) 募金目標額 2,300,000円(県共同募金会決定額)

(2) 募金実績額 2,272,772円(目標額対比98.8%)

(3) 配分実績額 2,258,271円(配分残額は翌年度に配分)

(4) 配分金充当事業

- ・生活困窮世帯義援金配分事業 70,000円
- ・寝たきり高齢者等介護者激励金配分事業 320,000円
- ・70歳以上の一人暮らし高齢者世帯義援金配分事業 1,011,000円
- ・80歳以上のみの高齢者世帯義援金配分事業 264,000円
- ・準要保護児童のいる世帯 105,000円
- ・障がい者団体活動支援金配分事業 150,000円
- ・子育てサロン活動支援金配分事業 40,000円
- ・日常生活用品引換券給付事業 298,271円 合計 2,258,271円

⑰ その他

(1) 職員の研修参加 延21種の研修へ参加

(2) 元気シニアクラブの運営 社協職員等による有償ボランティアにて実施

月	利用者数(実施日)	月	利用者数(実施日)	月	利用者数(実施日)	月	利用者数(実施日)
4	延35名(4日)	7	延47名(3日)	10	56名(4日)	1	中止
5	中止	8	延52名(3日)	11	中止	2	中止
6	中止	9	延61名(4日)	12	中止	3	中止

※5月、6月及び11月から3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 「令和3年2月福島県沖地震災害」への対応

・やすらぎ園が地震により損壊したため福祉避難所として開設できなかったため、役場庁舎町民ロビーを避難所とし、簡易ベッド等を供出

・住家が全壊となった5世帯に対し見舞金(20,000円)を贈呈

(4) やすらぎデイ・やすらぎデイサテライトもんも避難訓練 11/20

(5) 研修等受け入れ

- ・新採用教員研修 やすらぎデイ 8/4~8/5、8/11~8/12 各1名
- ・介護等体験受入 やすらぎデイ 9/21~9/25 1名
- ・介護支援専門員実務研修 居宅介護支援事業所 2/4~2/18、2/25、3/9 各2名